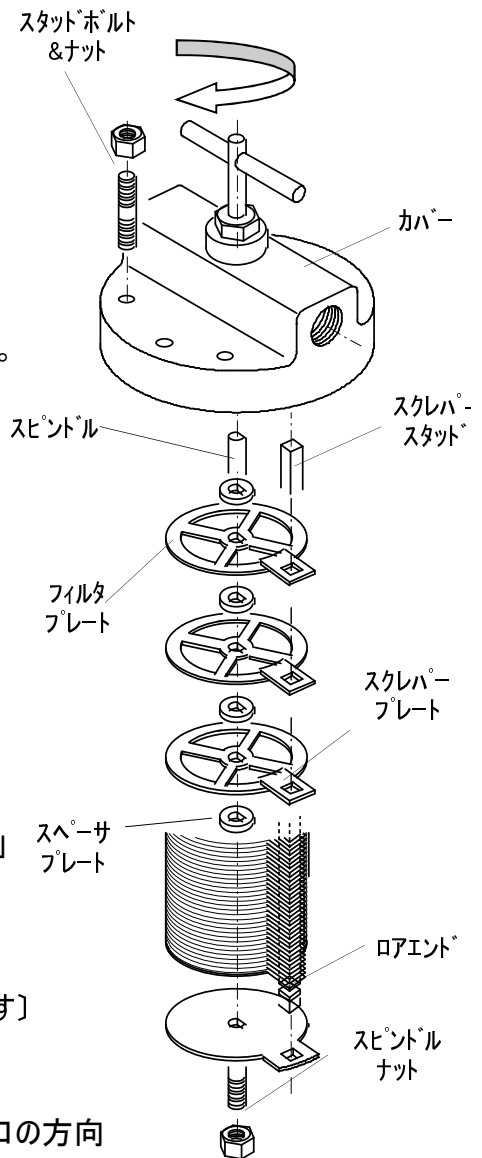
手動回転式

オートクリーン 取扱説明書

1. 概要

オートクリーン・フィルタは、水・油・薬品類等の液体中にある夾雑物（ゴミ・固形物等）を、積層されたフィルタ・プレート間の間隙により濾過します。
また、間隙に付着した夾雑物は、スクレーパ・プレートにより掻き落すことができますので、常に目詰りのない安定した流れを確保することができます。

2. エレメント構造（右図参照）

1) 「ｴﾚﾒﾝﾄAssy」は、上部「ｶﾊﾞｰ」にアッセンブリーされ、「ｽﾀｯﾄﾞﾎﾞﾙﾄ&ﾅｯﾄ」により「ボディー」に取付けられます。
2) 「ｽｸﾚﾊﾟｰｽﾀｯﾄﾞ」は「ｶﾊﾞｰ」に固定され、「ｽｸﾚﾊﾟｰﾌﾟﾚｰﾄ」及び下部「ﾛｱｴﾝﾄﾞ」を貫通して回転方向の固定を行ないます。
3) 「ｽﾋﾟﾝﾄﾞﾙ」は、「ｶﾊﾞｰ」内で軸方向に固定された回転軸として、「ﾌｨﾙﾀﾌﾟﾚｰﾄ」及び「ｽﾍﾟｰｻﾌﾟﾚｰﾄ」の回転を伝達します。
4) 濾過部となる「ﾌｨﾙﾀﾌﾟﾚｰﾄ」及び「ｽﾍﾟｰｻﾌﾟﾚｰﾄ」はﾌｨﾙﾀﾌﾟﾚｰﾄ/ｽﾍﾟｰｻﾌﾟﾚｰﾄ/ﾌｨﾙﾀﾌﾟﾚｰﾄ/ｽﾍﾟｰｻﾌﾟﾚｰﾄ/ﾌｨﾙﾀﾌﾟﾚｰﾄ・・・・と「ｽﾋﾟﾝﾄﾞﾙ」を軸として交互に積層されています。
5) 「ﾌｨﾙﾀﾌﾟﾚｰﾄ」「ｽﾍﾟｰｻﾌﾟﾚｰﾄ」及び「ｽｸﾚﾊﾟｰﾌﾟﾚｰﾄ」の「ｴﾚﾒﾝﾄAssy」は、「ｽﾋﾟﾝﾄﾞﾙ」下部で「ｽﾋﾟﾝﾄﾞﾙﾅｯﾄ」により上部「ｶﾊﾞｰ」に一体となります。

3. 機器組立図

〔弊社標準型式図面 または ご指示仕様表記図面によります〕

4. 据付

1) オートクリーン本体の流れ方向銘板に従い入口・出口の方向を確認し、水平に設置して配管を行ってください。
2) 配管設置された機器の上方・下方部には、操作・取り扱い 及び メンテナンスに必要となる充分なスペースを確保してください。

5. 濾過

1) 入口より流入した流体は、エレメント部「ﾌｨﾙﾀｰﾌﾟﾚｰﾄ」の外側から内側へ濾過され、流体に含まれている夾雑物は「ﾌｨﾙﾀｰﾌﾟﾚｰﾄ」及びその間隙付近に捕獲されます。
2) 濾過精度（目開き）はｽﾍﾟｰｻｰﾌﾟﾚｰﾄの“厚み”で決定されます。

6. 洗浄 <掻き落し洗浄>

1) 手動ハンドルにて回転されるエレメントAssyは、固定された「ｽｸﾚﾊﾟｰﾌﾟﾚｰﾄ」により「ﾌｨﾙﾀｰﾌﾟﾚｰﾄ」外周部に捕獲された夾雑物を掻き落し洗浄します。

2) 手動ハンドル式での掻き落し洗浄は、【流体が流れている時】に行い、手動回転は【ゆっくりと回して】ください。また、回転途中で引っかかりがあった場合は、無理に回さず、逆方向回転を加えながら徐々に掻き落しを行ってください。

7. 使用前・使用中のチェック

1) 機器を設置した後、流体を流す前にエレメントを正転・逆転させて、エレメントがスムースに回転することを確認してください。
2) オートクリーン本体内部に流体が充満された時、内部圧力による各シール部の漏れがないかを確認してください。漏れがあった場合、シートパッキン部についてはボルトの増し締め、回転シャフトのグランドパッキン部についてはエレメントを回転させながら押さえの増し締めを行ってください。
3) 掻き落し洗浄によりケーシングの底部に溜まった夾雑物は、その量に応じて適宜ドレン部より外部に排出してください。

8. 分解及び組み立て

1) 「カバーナット」を外し、「カバー」を上方へ持ち上げます。この際、「エレメントAssy」が一体となっていることに留意し、「ｴﾚﾒﾝﾄAssy」のプレート類を傷つけないよう充分に注意して外してください。
2) 組み立て時には必ずパッキン類の交換を行ってください。

9. 日常点検

1) 各シール部よりの漏れはないか。
2) 回転時、異常な音の発生及び振動の発生はないか。

10. 保守

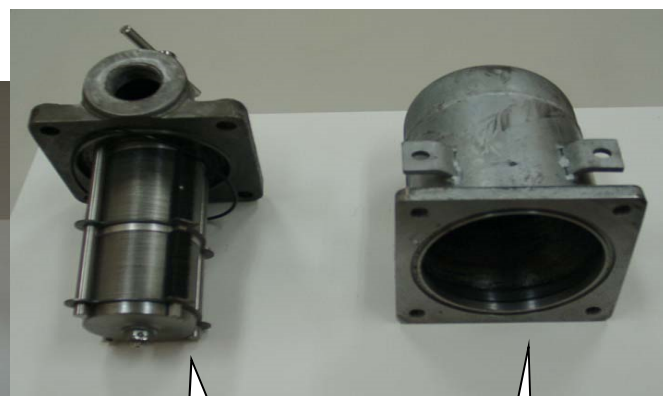
使用頻度・夾雑物の量により異なりますが、1年に1回のオーバーホールを行ってください。

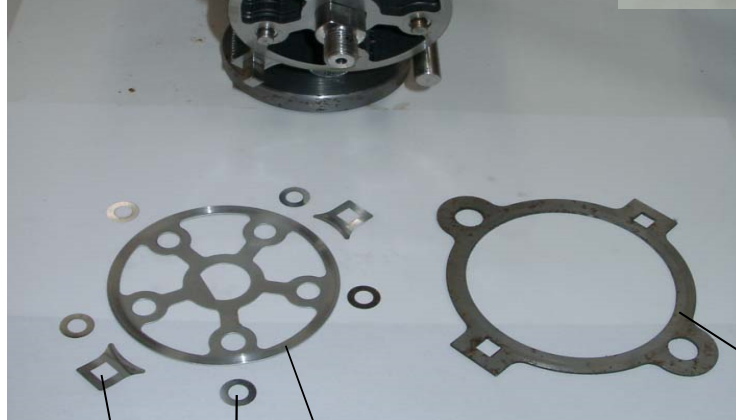
1) 「ｴﾚﾒﾝﾄAssy」の各プレート類が曲がったり変形していないか確認してください。
2) 「ﾌｨﾙﾀｰﾌﾟﾚｰﾄ」間の間隙が規定の目開きになっているか、ｽｷﾏｹﾞｰｼﾞ等で確認してください。
3) 「ｴﾚﾒﾝﾄAssy」全体が振れていたり破損していないか確認してください。
4) 「ﾊﾝﾄﾞﾙ」で「ｴﾚﾒﾝﾄAssy」を回転させ、軽く回転することを確認してください。
5) 各パッキン類は1年毎、またはオーバーホール毎に新品と交換してください。

東京濾過工業所
埼玉工場
オートクリーン製造グループ

本『オートクリーン説明書』は、***標準型オートクリーン***についての概要を説明したものであり、流体の種類・粘度・流量・圧力等 及び 客先様ご指定仕様等により、表記説明文内容 及び 標準構成図とは異なる場合があります。

実機参考写真

流体の種類・粘度・流量・圧力等により
本参考写真と異なる場合があります

エレメントASSY

ボディー

補強プレート

フィルタプレート

スペーサプレート

スクレーパプレート

補強スタッド

スピンドル

フィルタスタッド

スクレーパスタッド